



国立大学法人

室蘭工業大学

環境科学・防災研究センター

市民
参加

10周年記念講演会

環境科学・防災研究センター 設立10周年を迎えて

当センターは、地球環境の改善と地域環境の保全に貢献するとともに、自然災害に対する防災技術や防災システムを構築することを目的として設立され、研究分野の枠を超えた連携を強みとして、今日まで活動を続けてまいりました。

ここ10年間で、大地震による甚大な被害が多く発生しており、ますます高まる暮らしの安全と安心への願いを、工学の分野からアプローチし続けてきました。

毎年、研究成果の研鑽、公開の場としてJSED(※1)を開催しております。本年は当センター10周年の節目として、市民のみなさまに私たちの取り組みを身近に感じていただけるよう、JSEDの特別プログラムとして記念講演を開催いたします。

※1 Joint Seminar on Environmental Science and Disaster Mitigation Research

防災工学領域

新エネルギー領域

環境科学領域

3.14 sat
13:00~14:30

蓬萊殿

室蘭市宮の森町1丁目

JSED2015の開催にあわせ、

市民のみなさまを対象とした講演を開催いたします。
みなさまのお越しをお待ちしております

参加費
無料災害の多発・激化時代における
わが国の防災・減災対策

関西大学 社会安全研究センター センター長

河田 恵昭 (かわた よしあき) 教授

日本自然災害学会会長や災害情報学会会長を歴任するなど、災害分野における第一人者。「減災」という言葉を提起し、文理融合型の防災・減災を主張。内閣府や全国の都道府県、市町村といった自治体の委員・委員長を歴任。2012年の時点で歴任したの委員会等は200を超える。京都大学防災研究所所属時に666冊・編の著書・論文・報告書類を発表。

1995年の阪神・淡路大震災発生前では稀有な存在であった都市災害の研究者であり、先見性の高さが評価されている。

○主催/室蘭工業大学 環境科学・防災研究センター

○共催/自然災害研究協議会

一般社団法人 資源・素材学会北海道支部

一般社団法人 北海道環境保全技術協会

室蘭工業大学 環境科学・防災研究センター

TEL.0143-46-5993

E-Mail jsed2015@mmm.muroran-it.ac.jp